

教育相談
072-924-3892

情報推進
072-992-3910

研究・研修
072-924-0583

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>
〔「教育委員会」のページよりご覧ください〕

「未来を切り拓く チャレンジする『八尾っ子』の育成をめざして」

～学校園・家庭の教育をサポートします～

春深く、木々の緑に心躍る季節となりました。各学校園・ご家庭におかれましては、新年度を迎え、あわただしい中にも、そろそろ新しい生活や教育活動が軌道に乗り始めていることと思います。

教育サポートセンターでも、新年度を迎え、「教育相談、教職員研修・研究および学校ICTの効果的な活用の推進など、様々なセンター業務において、学校園・家庭の教育をサポートしていこう！！」と、新しいスタッフとともに全所員で意気込みを新たにしております。

子どもたちを取り巻く環境は、社会の変化に伴い年々複雑化しており、心を痛めるニュースが新聞やテレビで報道されています。そのような環境の中で、子どもたち一人ひとりが本来持つ力を十分に引き出し、育てていくためには、家庭と学校園はもとより地域、関係機関がしっかり連携していかなければならないと思っています。

私たち教育サポートセンターは、家庭の教育における保護者の悩みに寄り添いサポートするとともに、学校園教育における教職員の思いを、子ども理解を深めその指導力の向上を図るための研修・研究等を行うことでサポートし、学校ICTの効果的な活用について推進していくことで「わかりやすい授業づくり」をサポートしていきたいと考えております。

本年度も、ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

八尾市立教育サポートセンター

所長 山本 寿子



八尾市立教育サポートセンターでは、このような事業を行っています！

教育相談事業	子どものすこやかな成長・発達を願い教育上のさまざまな課題や保護者の悩みについて、来所相談及び電話相談を行っています。また学校園への巡回相談なども行い子どもたちをサポートしています。
さわやかルーム運営事業 (適応指導教室)	さまざまな要因によって登校できない状況にある児童・生徒に対して、サポートセンターにおける学びの場を提供し、学校復帰に向けての援助（教育相談、学習援助、集団生活への適応指導等）を行います。
就園就学相談事業	特別な教育的支援が必要な幼児・児童本人や保護者の教育的ニーズや意向を踏まえ、より良い進路をとともに考え相談を行っております。
特別支援教育推進事業	学習障がい（LD）、注意欠陥・多動性障がい（ADHD）、高機能自閉症等の特別な教育的ニーズのある幼児・児童・生徒に対する総合的な教育的支援の充実に向けて学校園への支援を行います。
家庭の教育力 レベルアップ事業	子どもが抱える諸課題に早期対応し、関係諸機関との連携のもとスクールソーシャルワーカーの学校園派遣などを通して、子ども支援、家庭支援の充実をめざします。
教職員研修	教職員の資質や能力の向上をはかるため、下記の研修を実施しています。 <ul style="list-style-type: none"> ● 初任者・新規採用者研修（新規採用教職員が対象） ● 10年経験者研修（在職期間10年目の教員等が対象） ● スキルアップ講座（教職経験2年目の教員等が対象） ● ステップアップ研修（教職経験3年目の教員等が対象） ● スーパーチャレンジ研修（教職経験5年目の教員等が対象） ● その他、分掌別・担当者研修や各種課題別研修を行っています
研究協力員	学校園における教科等の指導力向上をめざして研究協力員を募集し、授業の研究ならびに資料・情報の収集を行うことで、その成果を学校園に返していく活動を行っています。 （国語・算数数学・社会・理科・小学校外国語活動・体育・道徳・特別支援教育・食育・人権教育・幼児教育など、部会ごとに分かれて研究実践を行っています）
学校 ICT 活用事業	子どもたちの学ぶ意欲、コミュニケーション能力の向上をめざし、ICT（Information and Communication Technology:情報通信技術）活用研修や情報モラルに関する研修などを行うとともに、情報機器やネットワーク等の管理運営業務を通して、教育の情報化の振興と充実を図っています。
教育情報コーナー	教育関係図書や教育雑誌、研究紀要などを収集し、教育資料や教育情報の提供をおこないます。
教科書センター	大阪府が設置する教科書センターとして、教科書の展示や貸し出しを行い、教科用図書の調査・研究の便を図っております。一般の方々にも教科書や各教科の学習内容に対する理解を深めてもらう場にもなっています。
スクールサポーター 派遣事業	教育系・心理系大学の学生や社会人等地域の方々力を借りながら、学校園の状況や要請に応じながらスクールサポーターを派遣し、さまざまな教育活動における子ども支援を行っています。
大学連携	子ども理解や教職に対する理解を深める機会として、教職をめざす大学生が、学校教育に関わる多様な教育活動に主体的に参加するなど、大学と連携して行っています。